

# 青嵐

題字：阿南 惟正 理事長筆



平成22年度学生表彰者



公立大学法人

## 北九州市立大学 学報

THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU INFORMATION SEIRAN

発行日/2011年3月31日 発行元/北九州市立大学広報入試課



### Vol.24

特集 1 サークル紹介 .....	1
特集 2 北九大が新しくなります .....	3
特集 3 大学院で学んでみませんか? .....	4

トピックス	
早期卒業制度(北方) .....	5
卒業延期特例措置について .....	5
お知らせ	
学生定期健康診断 .....	5
学生表彰 .....	6

学生の地域活動紹介 .....	7
ゼミ紹介 .....	8
入試広報レポート(一般入試出願状況など) .....	9
経営審議会、教育研究審議会の開催について .....	9
退任あいさつ .....	10

# 特集1

# 新入生 大歓迎スペシャル

# 充実キャンパスライフは

新入生のみなさん、北九州市立大学へようこそ!慣れないことや初めてのことが目白押しの毎日だと思いますが、

## 北方キャンパス



フットサル部

大会に向けて日々練習に取り組んでいます。



よさこい灯炎

よさこいを通じてたくさんの仲間に出会えます。一度遊びに来てください。



ラグロス部

男女ともに部員・マネージャー募集中です!ラグロスで楽しい仲間が見つかります!



合気道部

何を迷うことがある。合気道部に入りたまえ!



アカペラの森

アットホームなサークル!アカペラの森!!



サッカー部

一緒に楽しくサッカーをしましょう!



マンドリンクラブ

みんなで楽しく音楽奏でてます!



茶道研究会

学年や学部を超えて、とても仲の良いサークルです!入部をお待ちしています!!



模擬国連

国連・国際問題・英語・思考力 ピンときたら模擬国連へ!

## 北方キャンパス 学生団体 & サークルリスト

- 映画研究会
- 囲碁・将棋部
- P E C C
- 茶道研究会
- 演劇研究会
- 美術研究会
- 写真部
- 落語研究会
- 放送研究会
- フォークキャン
- SF研究会
- 漫画研究会
- 大道芸愛好会
- 生涯学習研究会
- 学び舎
- 北九州ボランティア
- アリイター
- インテリア研究会
- クラシウム
- 映像制作集団
- ロマンダム
- 国際協力ボランティア
- ティアサークル
- 心理学研究会
- ユニーステール愛好会
- ラテンアメリカ研究会
- 考古学研究会
- 模擬国連
- 模擬国連
- 都道府県研究会
- 体育系
- 空手道部
- 少林寺拳法部
- 柔道部
- 剣道部
- ボクシング部
- 重量挙げ部
- 弓道部
- 合気道部
- バスケ部
- 重量挙げ部
- バドミントン部
- バレーボール部
- 卓球部
- ハンドボール部
- 卓球部
- II部バスケットボール部
- II部バドミントン部
- フットサル部
- 陸上競技部
- サッカー部
- 硬式野球部
- ソフトテニス部
- 硬式野球部
- ソフトテニス部
- 軟式野球部
- ラクロス部
- 航空部
- 馬術部
- ヨット部
- ラク로스部
- ワンダーフォーゲル部
- サイクリング部
- 山岳部
- 自動車部
- 山岳部
- 応援団・チアリーダー部

# サークル選びから!!

ぜひサークルに入会してください。きっと見たこともない世界や、一生を左右するような出会いが待っていますよ。

## ひびきのキャンパス



自動車部

車、バイクが好きな人にオススメなサークルです!



芸術サークル「クラスタ」

イラストやクリエイティブアニメの制作などの創作活動をしています。



ブラスバンドサークル

初心者歓迎!! いっしょに音楽を奏でてみませんか?



写真サークル「photo.poto」

カメラを手に、いつもと違う世界を見てみませんか。



天文学サークル

星空は、見上げてくれるのを待っています。



ひびきのテニスサークル

大学生活を楽しく過ごしたいなら是非コートへ!!



空手サークル

初心者・経験者問わず、興味がある人は是非見学に来てください。



ギターサークル

初心者も大歓迎です。ぜひ一度部室に足を運んでみてください。



HRC(ひびきのランニングサークル)

走るのが好きな人大歓迎です。一度見に来てください。

- 文化系
- Jazz研究会 K&K
- 軽音ナイツ ピアノ会
- 軽音楽 WIND FALLS
- 吹奏楽団
- マンドリンクラブ
- 湿気合唱団 コール・ユーフォーニ
- アカペラの森
- よさこいサークル 灯炎
- 管弦楽団
- アコースティックギター部
- 軽音楽 FLASH
- M.S.(音楽研究会)
- 中国言語文化研究会

- 体育系
- サッカーサークル
- ソフトテニスサークル
- ダンスサークル
- バスケボールサークル
- バドミントンサークル
- バレーボールサークル
- ひびきの空手道部
- ひびきの自動車部
- ひびきのテニスサークル
- HIBIKI-NORIC (陸上)
- 野球サークル
- フットサルサークル
- 卓球サークル
- 水泳サークル

- 文化系
- 祇園太鼓サークル
- 「ひびきの」
- ギターサークル
- ひびきの芸術サークル
- 「クラスタ」
- 天文学サークル
- 軽音楽サークル
- ブラスバンドサークル
- 茶道サークル
- 写真サークル
- 「photo.poto」

ひびきのキャンパス  
学生団体  
&  
サークルリスト

# 北九大が新しくなります

## 校歌のフレーズが新たに

本年度、ひびきのキャンパスは開設10周年を迎えました。これを記念し、本校校歌の歌詞に「ひびきの」のフレーズが新たに追加されました。なお追加された歌詞は、現校歌の作詞者である（故）遠丸 立（本名進 隆）氏の妻で、詩人・作詞家の貞松 瑩子（さだま） えいこ氏にお願いしたものです。

### 「北九州市立大学校歌」

作詞 遠丸 立（本名進 隆）  
貞松 瑩子  
作曲 山浦 茂人

- 一 見よ青風の足立山  
天翔る理想の翼  
吾等行く 大愛  
あ、北方の学舎  
若人の命雲と展ぶ
- 二 真澄の空に陽炎の  
緑の大地 鎮西に  
燦たり真理の炬火  
吾等行く 純情  
あ、北方の学舎  
学園の光火穂と燃ゆ
- 三 清き流れや紫の  
澎湃と文化の潮  
吾等行く 清新  
あ、北方の学舎  
創造の力華と咲く
- 四 いま先人の跡を踏み  
澁剌と勤しみたむ  
吾等行く 深遠  
あ、ひびきのの学舎  
躍進の夢の永遠に栄ゆ
- 五 掲げし理想胸に抱き  
世界を望む大海に  
颯爽と羽搏きゆかむ  
吾等行く 誠実  
あ、ひびきのの学舎  
燦たる希望のわが母校



## 青嵐門の完成

平成23年3月中旬、モノレール側の通用門の横に、西門に代わる通学の導線として、バリアフリー化された新たな門が完成しました。門の名称は、公募により、「青嵐門」としました。「青嵐」という言葉は、大学祭や学報、グラウンド名称として、親しまれています。門扉に掲げられた大学名の文字は、阿南理事長が去り行く大学に対して、万感の思いで書き上げたものです。



## 交流施設の完成

平成23年3月下旬、1号館と2号館の間に、新たな施設が完成しました。この施設は、学習や休憩・食事、ゼミ・サークル活動などで多目的に利用可能な交流スペースと位置づけ、学生や教職員に大いに利用されることが期待されています。



# 大学院で学ぶ 在校生からのメッセージ

平成23年度に卒業される学生の皆さん 大学院で学んでみませんか!

## 法 学 研 究 科



法 学 研 究 科 2年  
井上 秀雄

私は、本学学部生のときに憲法ゼミに所属し、外国人参政権問題に興味を持ちました。そして、「国民主権」についてより深く考えたいと思い、大学院進学を決意しました。

大学院の魅力は、何よりも学ぶ内容の深さにあります。私はそれを講義内容だけでなく、先生方や先輩方が発する一つ一つの言葉にも感じました。当初は議論についていくのにやっとだった私も、先生方の丁寧な指導のおかげで次第に議論に参加できるようになり、今では学友達とともに学ぶ楽しさを実感する毎日です。将来は、本学で学んだ知識を社会で活かしていきたいと考えています。

本学には素晴らしい先生方がおられ、そして学習環境があります。必ず皆さんの向学心に応じてくれると思います。是非大学院進学を検討してみてください。

## 社 会 シ ス テ ム 研 究 科



社 会 シ ス テ ム 研 究 科 2年  
岡野 愛

大学院の授業は学部の授業とは違い、自分の意見を述べる場面が多くあります。授業数は少ないのですが、多様な研究分野の教授や院生との出会いはとても刺激になります。私の所属している八百研究室では、北九州市の博物館と連携して、博物館が所蔵している資料の整理・調査を行ったり、学生による展示の企画を行ったりしています。また、私はティーチング・アシスタントとして学部の授業のサポートをしたり、大学図書館の活性化のため図書館サポート委員として活動したりしています。自分の研究分野を越えて、さまざまな活動を行うことで、たくさんの人と出会い、充実した大学院生活を送ることができると思います。

## 国 際 環 境 工 学 研 究 科



国 際 環 境 工 学 研 究 科 2年  
清水 綾子

大学院の授業はほとんどが学生によるプレゼンテーションによって行われます。テーマに対して自分はどう考えるのかを事例を調査しながらパワーポイントでまとめ発表します。学部の時とは異なり、教えられるだけの授業ではないので学生の自主的な姿勢が求められますが、4年間を通して建築に対して考えたことなどの思考を整理し、発表するよい機会となりました。

大学院の授業は必修取得単位数が多くはないので、授業以外の時間をどのように使うのが重要になってくると思います。また、インターンシップでも単位取得が可能になっているので、そういった制度も有効に使いながら学外活動などにも積極的に参加してほしいと思います。

## K2BS Kita-Kyushu Business School マ ネ ジ メ ン ト 研 究 科



マ ネ ジ メ ン ト 研 究 科 2年  
山本 隼人

大学院は、自分の問題意識を深める場です。将来のビジョンが明確でそのために体系的な知識を身につけたい方や、経営に関する問題意識をより深めたい方には、進学をお勧めします。

本研究科の魅力は、生徒の持つバックグラウンドが多様であることです。国際経営や環境経営、公共経営など様々な専門を持つ講師陣が揃っているため、生徒も中小企業経営者や大企業の経理、コンビニ店長、看護師、NPO職員など多様な人材で構成されています。そのため、一面的ではない視点からの議論を通じて、多くの気づきを得ることができます。様々な価値観を持つ人に囲まれながら、大学までに身につけた問題意識をより深めていきたい方は、是非K2BSにお越しください。

# TOPICS

トピックス

## 早期卒業制度が北方キャンパスにも導入されました！！

### ー平成23年度入学の学部生の皆様へー

大学を卒業するためには通常4年間の在学が必要ですが、国際環境工学部が続いて、平成23年度から外国語学部、経済学部、文学部、法学部でも導入することになった早期卒業制度を利用すると、学業成績が特に優秀な学生が、3年以上4年未満の在学期間で卒業できるようになります(平成23年度以降の入学生が対象となります)。

早期卒業をすることで、優秀な学生は、より早く学士号を取得して大学院で研究することなどが可能となります。

#### 【手続きについて】

早期卒業をするためには、まず1年次もしくは2年次の定められた期間に、一定の優秀な成績要件を満たしたうえで、大学に対して「早期卒業をしたい」という意思表示(申告)を行う必要があります。

その後、3年次2学期(もしくは4年次1学期)に早期卒業を改めて申請し、一定の優秀な成績要件をクリアすれば早期卒業をすることができます。

早期卒業に関するおまな流れは次のようになります。

年次・学期	手続き等
1年次・2学期 もしくは 2年次・2学期	早期卒業希望の意思表示(申告) ↓
3年次・2学期 (もしくは4年次・1学期)	早期卒業の申請 ↓ 早期卒業を認定 ↓ 卒業

このように、卒業認定に至るまで申告や申請といった段階的な手続きが必要です。早期卒業のための成績要件も学部ごとに設定されており、きわめて優秀な成績が求められます。

新入生の皆さんも、自分の将来の進路を考えて、チャレンジしてみたいいかがでしょうか?興味のある方は教務課窓口までお問い合わせください。

## 平成22年度卒業延期特例措置について

景気低迷の影響による厳しい就職状況を鑑み、昨年度、「卒業延期特例措置」を実施しましたが、依然として厳しい雇用環境が続いていることから、就職先が決まっていない学部4年生で平成22年度に卒業に必要な単位を全て修得した者が、就職活動等を行うため平成23年度の在籍を希望した場合に卒業延期を認める特例措置を実施します。

#### 【卒業延期期間】

1年間(平成24年3月卒業)

※卒業延期者が希望した場合、平成23年9月に卒業することもできます。

#### 【授業料】

年間の規定の額の1/4

※第1期が規定の額の1/2を減額し、第2期は、全学免除。

# おしらせ1

## 学生定期健康診断

平成23年度学生定期健康診断の日程は下記の通りです。

日付	受付時間	対象
4月6日(水)	10時～19時	新4年生、大学院生
4月7日(木)	10時～19時	新3年生
4月8日(金)	10時～18時	新2年生
4月16日(土) (全学年予備日)	10時～18時	新入生・大学院生・未受診者
4月17日(日) (全学年予備日)	10時～18時	新入生・大学院生・未受診者

※出来るだけ自分が所属する学年の日付で受診してください。ただし、どうしても都合が悪い場合は、他学年の日付でも受診可能ですので、必ず受診してください。

※日程等が変わる可能性もありますので、学内掲示板等で詳細を確認してください。

## 平成22年度学生表彰



平成23年3月8日(火) 12:45~13:20、本館E-702会議室にて、「平成22年度学生表彰式」が開催されました。受賞者は下記のとおりです。

- [個人] 井上 広平(いのうえ こうへい)
- [個人] 田畑 宏美(たばた ひろみ)
- [個人] 有松 由衣(ありまつ ゆい)
- [個人] 大津留香織(おおつる かおり)
- [個人] 木下 靖子(きのした やすこ)

所属:

- [井上]文学部 人間関係学科 4年(九州フィールドワーク研究会)
- [田畑]文学部 人間関係学科 4年(九州フィールドワーク研究会)
- [有松]社会システム研究科 地域コミュニケーション専攻 1年(九州フィールドワーク研究会)
- [大津留]社会システム研究科 地域コミュニケーション専攻 1年(九州フィールドワーク研究会)
- [木下]社会システム研究科 社会システム専攻 1年(九州フィールドワーク研究会)

業績: **バヌアツ共和国ツツナ島にて2007年9月から2010年8月まで3年間かけて取り組んだ国際協カプロジェクトの完了**

内容: 貨幣経済の急速な進展により現金収入を得るために若者が次々と島外に流出し、島独自の伝統文化や生活様式が失われつつあったバヌアツ共和国ツツナ島に2007年9月から2010年8月までの3年間にかけて滞在。島で豊富にとれるサワラやマグロなどの魚を木の葉で包み、石焼きにして燻製にする保存食「プトンギ」の販売を計画。売上げ額の70%が全島民に還元されるビジネスモデルを確立した。また、上記プロジェクトには国際協力機構(JICA)の支援を受けている。

- [個人] 中嶋 満彦(なかしま みつひこ)
- [個人] 小西 唯(こにし ゆい)
- [個人] 濱田 裕生(はまだ ゆうき)
- [個人] 柳 建安(りゅう けんあん)
- [個人] 範 理揚(はん りょう)

所属:

- [中嶋]国際環境工学部 環境空間デザイン学科 4年
- [小西]国際環境工学部 環境空間デザイン学科 4年
- [濱田]国際環境工学部 環境空間デザイン学科 4年
- [柳]国際環境工学研究科 環境工学専攻 博士前期課程1年
- [範]国際環境工学研究科 環境工学専攻 博士後期課程2年

業績: **第8回アジアの建築国際シンポジウム (ISAIA) →優秀賞を受賞**

内容: 平成22年11月に北九州市で開催された日本・中国・韓国の建築学会が主催する「第8回アジアの建築国際シンポジウム (ISAIA)」にて、環境をキーワードに2050年の都市構想や都市空間像を提案し、優秀賞に輝いた。

### [個人] 藤井 美娜(ふじい みな)

所属: 外国語学部 外国語学科 中国語専攻 4年

業績: **2010年度五星奨-中国語コンテスト スピーチの部 →最優秀賞を受賞**

**第9回「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト →最優秀ネットワーク人気賞を受賞**

内容: 平成22年5月22日に九州産業大学にて開催された「2010年度五星奨-中国語コンテスト スピーチの部」にて最優秀賞を受賞。

7月10日~8月8日に中華人民共和国湖南省長沙市で実施された「第9回「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト」に出場。62ヶ国107名が参加する中、最優秀ネットワーク人気賞(インターネットによる人気投票で支持を得たことを賞賛する賞)を受賞した。

- [個人] 倉内麻友己(くらうち まゆみ)
- [個人] 中村 麻衣(なかむら まい)

所属:

- [倉内]文学部 比較文化学科 3年(少林寺拳法部)
- [中村]法学部 法律学科 3年(少林寺拳法部)

業績: **第44回少林寺拳法全日本学生大会-女子二段組演武 →準優勝**

内容: 平成22年11月7日に日本武道館で開催された「第44回少林寺拳法全日本学生大会」に出場し、女子二段組演武において参加44組中、準優勝となった。

## 平成22年度成績優秀者表彰



成績優秀者表彰制度とは、3年終了時までの累積GPAを基本にした成績の優秀な学生や優れた卒業論文を執筆して指導教員より推薦を受けた学生を表彰するものです。

今年度は右記の25名が表彰の対象となり、3月15日(火)に表彰式が行われ、矢田学長より賞状と記念品が渡されました。

### ◆表彰者名簿

表彰対象者数 25名

学部	学科	氏名	学部	学科	氏名
外国語学部	英米学科	前原 由美子	文学部	比較文化学科	井出 香織
		加藤 暁			川本 由衣
		本田 拓也			中村 幸介
	中国学科	土屋 節子	法学部	法律学科	藤岡 良美
		松元 晴菜			橋村 侑花
		野口 貴史			高橋 美幸
国際関係学科	馬場 弥生	政策科学科		今村 有紀	
	新山 千夏			小田川 幸弘	
経済学部	経済学科	西原 優子		上原 希望	
		森脇 みはる			
		大本 義也			
	経営情報学科	鈴木 秀文			
		村中 友里			
		岩永 沙織			
		藤井 美幸			
		吉田 雅美			

## 地域共生教育センター(421Lab.)

地域共生教育センターでは、学部・学年の枠を越えた仲間が集い地域で活動する事で、地域貢献を行いながら自分自身を成長させる活動のサポートを行っています。今回は2つのプロジェクトの紹介を行います。

# 学生の 地域活動 紹介



### 防犯・防災プロジェクト

将来、公安職員に興味がある者同士が集まり、防犯活動に取り組むプロジェクトです。活動の中では、謙虚な姿勢で取り組む中で、社会人としての知識や基本的なマナーを身につけることを目的としています。現在は大学から近い小倉南警察署の方の協力の元、地域安全マップ作りに取り組んでおり、飯塚で行われた福岡県防犯リーダー養成講座に参加させていただきました。今後は、マップを完成させ、地域の学生から一般の方など、多くの人に幅広く利用していただくこと、防犯パトロールや防犯教室などの多くの企画に参加していくことを考えています。また、私たちはこのプロジェクトを通して、地域の方たちと一緒に防犯への意識を高め、犯罪の少ない街づくりを目指していきたいです。

### ゆるキャラプロジェクト

北九州市内及び近隣に「ゆるキャラ」がどれくらい存在しているかご存知ですか？北九大生が調べたところ、約40体が住んでいるそうです。北九大では、これらの「ゆるキャラ」を集めてチームを作り、北九州を盛り上げる取り組みを社会人と連携して行っています。ゆるキャラのスカウトに始まり、写真撮影の「決めポーズ」やチームダンスを考え、アテンド(ゆるキャラの付き添い)の勉強を行いました。ゼロから立ち上げたプロジェクトは6ヶ月の準備期間を経て、今、スタートを迎えた所です。まちなかで見かけたら手を振って応援してください。

### 地域活動情報発信中

421Lab.では、メールアドレスを登録している学生に対して、現在募集中のプロジェクトの案内などを配信しています。登録を希望する学生は下記アドレスに①氏名(漢字・ひらがな)②学部学科学年、③携帯電話番号、④学籍番号をお送りください。

[info421@kitakyu-u.ac.jp](mailto:info421@kitakyu-u.ac.jp)

### 平成22年度的主要プロジェクト活動実績

Fashion Network プロジェクト  
ギラヴァンツ北九州応援プロジェクト  
城南中学校学力向上サポートプロジェクト  
ハッピーバースデープロジェクト  
YAHATA HAHHA PROJECT  
九州B-1グランプリ プロジェクト  
北九州ドリームサミット  
北九スピリットプロジェクト  
スクールボランティア  
猪倉農業プロジェクト  
オープンキャンパスプロジェクト  
北九州ミュージックフェスタ  
キャリアーナ  
市場まつり未来へのアドバイスプロジェクト  
ひまわりアートプロジェクト  
エコスタイルカフェプロジェクト  
障がい者パティシエ育成プロジェクト  
北九州漫画ミュージアムプロジェクト

◆その他の活動については、421Lab. ホームページでも紹介しています。ぜひアクセスを。  
【ホームページアドレス】<http://www.kitakyu-u.ac.jp/421/>  
【携帯用サイト】<http://www.kitakyu-u.ac.jp/421/m/>

# ゼミ紹介

Seminar Introduction



## アメリカ犯罪学への誘い

### 法学部 法律学科

教授 朴 元奎

私たちのゼミでは、「アメリカ犯罪学入門」をテーマに、アメリカの代表的な犯罪学テキストの原書輪読を通して犯罪学の基礎を、そして、同じくアメリカで定評のある『社会調査法』のテキストをもとに、社会調査における調査方法の基礎を学んでいます。

日本において犯罪学という学問を学べる大学は少なく、本学法学部の特色あるゼミの1つであるといえます。犯罪学とは、「犯罪行動に対する科学的アプローチ」ということができますが、もう少し簡単にいえば「人はなぜ犯罪を犯すのか、犯罪を防ぐにはどうすればいいのか」ということを考える学問です。それを自らの力で調査し、考えることを最終目標としています。

また、実際に実務を知るという意味で、刑事施設などの参観にも積極的です。2010年度は、福岡地方裁判所小倉支部、北九州医療刑務所、佐世保刑務所、佐世保学園、北九州自立更生促進センターへ参観に行きました。参観に行く、疑問点をゼミ生各々が抱き参観後のコンパでその話題になるのですが、その中でも特にゼミ生内では刑務所出所後の社会復帰においていかに国が関わっていけるのかということが議論になりました。

学内で理論と方法論を学び、学外で実務を知り問題を見出して議論する。大学で学ぶということが実感できるゼミです。



### ◆教員プロフィール —



朴 元奎  
(ばく うえんきゆう)

法学部教授。米国・フロリダ州立大学犯罪学・刑事司法学部博士課程修了(Ph.D.)。専門は刑事法。主に犯罪学と刑事司法政策の講義を担当。現在、日本犯罪社会学会理事、国際犯罪学会第16回大会(2011年8月5日～9日。会場・神戸国際会議場)実行委員。



## 「他者との対話」と「自分との対話」

### 地域創生学群

准教授 西田 心平

地域創生学群では、主に通常卒の学生に対して地域での現場実習を重視しています。活動先は様々です。活動内容も多様です。ですが、共通した要素があります。それは「対話」です。学生たちは大学の中では出会えないような「他者」と出会います。自分のことを分かってもらうために、時にはもてなすために、時には支えるために、そして時には一つの目標をかなえるために、自分にとっての「他者」と「対話」を重ねます。学生たちは、この「対話」を繰り返しながら、地域の課題に向き合おうとしています。

演習(西田ゼミ)では、一見、それとは逆のことに取り組んでいます。それは「自分との対話」です。「自分が今、もっとも関心のある人物は誰だろうか?」「その人について自分で調べて、インタビューをしてみよう!」と呼びかけています。課題は他者の話を聴くことですが、ねらいは日頃眠っている自分の関心を言葉にすることです。

2年次のゼミには、通常卒の学生だけでなく夜間特別卒の社会人学生も参加してくれています。「無から有を生み出すそのバイタリティはいったいどこから来るのかを聴いてみたい」と地域創生学群の学群長にインタビューを申し込んだ学生がいました。また「仲が悪く、ずっと尊敬できなかったけれど、今あらためて一緒に議論してみたい」と自分の父親と膝を突き合わせた学生もいます。

1年次のゼミ生の多くは、現場実習の環境に慣れようと必死です。実習先の指導者の姿から新鮮な印象を感じとった学生の中には、「なぜ、そこまで地域のために活動できるのか、あらためて話を聴いてみたい」という学生もいました。また、自分の興味のあるNPO法人について調べ、単身で東京まで出かけていった学生もいます。

関心が連えば、インタビューの対象者やアプローチの仕方も多様です。なかには、何らかの理由でインタビューに応じてもらえなかった学生もいます。しかし、そういった学生も、自分が調べた範囲の中で個々に何かをつかんでいるようです。それぞれの最終報告を聞きながら、学年を問わず、一様に熱心さが伝わってきます。

実習や演習を通じて、「他者との対話」そして「自分との対話」、これらの双方を往復しながら、ゼミ生たちが一緒になって成長していければよい。そんなふうと考えています。

### ◆教員プロフィール —



西田 心平  
(にしだ しんぺい)

基盤教育センター、地域創生学群准教授。1973年広島県生まれ。2003年、立命館大学大学院社会学研究科博士後期課程修了、博士(社会学)。2008年より本学に勤務。専門は臨床社会学、質的データ分析など。担当は市民活動論、ボランティア活動論など。

# 入試広報REPORT

■北九州市立大学 平成23年度一般選抜入学試験 出願状況

確定志願者数

学部	学科	区分	前期			後期			
			募集人員	志願者数	倍率	募集人員	志願者数	倍率	
外国語学部	英米		72	175	2.4	10	110	11.0	
	中国		44	158	3.6	6	103	17.2	
	国際関係		50	178	3.6	10	96	9.6	
経済学部	経済	(4教科)	62	(50)	187	3.7	10	164	16.4
		(3教科)	(12)	93	7.8				
	経営情報	(4教科)	62	(50)	123	2.5	10	189	18.9
		(3教科)	(12)	124	10.3				
文学部	比較文化		70	240	3.4	10	111	11.1	
	人間関係		40	121	3.0	10	92	9.2	
法学部	法律		100	299	3.0	15	260	17.3	
	政策科学		40	101	2.5	10	107	10.7	
地域創生学群	地域創生	通常枠	35	435	12.7				
		夜間特別枠	若干名	9					
国際環境工学部	エネルギー循環化学		25	67	2.7	10	127	12.7	
	機械システム工		25	87	3.5	15	191	12.7	
	情報メディア工		42	135	3.2	20	230	11.5	
	建築デザイン		32	96	3.0	7	61	8.7	
	環境生命工		20	93	4.7	20	266	13.3	
合計			719	2,721	3.8	163	2,107	12.9	

## ■スカラシップ制度について

北九州市立大学では、優秀な学生の確保及び入学時の学費負担の軽減を図るため、一般選抜入試成績の上位者に対して入学金を減額する制度(スカラシップ制度)を設けています。

### 1 制度の内容

入学金を1/2に減額します。

市外居住者

通常423,000円→対象者211,500円

市内居住者

通常282,000円→対象者141,000円

### 2 減額対象者

一般選抜の前期・後期日程別、学科別、入試区分別に選考し、各区分の募集人員に対し入試成績の上位者10%とします。合計で90名程度になる見込みです。

### 3 制度の期間

平成22年度入試から、当面3年間とします。

## 会議開催



経営審議会委員 新設された青嵐門の前にて

### ● 第21回経営審議会 ●

平成23年3月15日(火)

#### 議案

平成23年度計画案について  
平成23年度予算案について

### ● 教育研究審議会 ●

#### 第133回 平成23年1月11日(火)

教員の採用について  
昇任選考方法・スケジュールについて

#### 第134回 平成23年1月25日(火)

教員の人事について  
特任研究員の選考について  
学部長等の選考について  
学科長等の選考について  
平成23年度教育研究審議会の構成について  
平成23年度計画(素案)について  
学位規程の改正について

#### 第135回 平成23年2月8日(火)

教員の採用について  
学科長等の選考について  
昇任選考委員会の設置について  
学部規程等の改正について

#### 第136回 平成23年2月22日(火)

教員の採用について  
教員の休職について  
特任教員等の選考について  
各種委員会の委員の推薦依頼について  
平成22年度後期学友会交渉申入書回答(案)について  
平成22年度学生表彰について  
平成23年度計画について

#### 第137回 平成23年3月8日(火)

昇任選考委員会による選考結果の審議について  
特任教員等の採用について  
教員の人事について

#### 第138回 平成23年3月22日(火)

特任研究員の選考について  
各種委員会委員の選考について  
平成22年度後期学友会交渉申入書の回答について

# 退任のごあいさつ



学 長 矢田 俊文

公立大学法人化した2005年に学長に就任し、毎日、ハイテンションで過ごし、あっという間に6年が終わりました。基盤教育センターの設置、地域創生学群の開設、ビジネス・スクールの開校、国際環境工学部環境生命工学科の新設等の学部・学科の再編。学生プラザの稼働による学生支援体制の整備。タコマなど派遣留学制度の構築、地域共生教育センターを核とする学生の地域活動の強化など学生の学力・人間力向上プロジェクト。幼い子供がキャンパスで遊ぶコラボラ・ネットワーク、約5000人の市民が受講する公開講座、ひびきのキャンパスでの産学官連携、アジア環境リーダーの養成、連携大学院カーエレクトロニクスコースなど数々の地域貢献活動。そして入試体制の改善による受験生のJ字型回復。等々沢山の改革が教職員・学生・市民の力で実行されました。

この怒涛の様な改革の流れに私自身驚き、記録に残そうと思い、『北九州市立大学改革物語』（九州大学出版会）を出版しました。多くの大学人だけでなく著名な高等教育評論家からも高く評価され、本学のブランドを一段と上げることにもなりました。充実感でいっぱいです。有難うございました。新校歌の発表、「青嵐門」のオープンを機に改革第2期に入ります。あととはよろしく申し上げます。



理事長 阿南 惟正

3月末をもって、理事長を退任する事となりました。2005年4月、法人化した北九州市立大学の初任理事長に就任して6年になりますが、きわめて充実した日々を送る事ができました。これも全学の皆さんのおかげであり、心から感謝する次第であります。

この間、矢田学長を中心に教職員一体となって努力し、第1期中期計画を遂行する事ができました。これによって、新しい北九大の土台が、建学の伝統の上に築かれたと実感して居ります。

理事長に就任する前、ひびきのに北九州学術研究都市ができた時、末吉前市長の要請で赴任したのが2001年の事でした。したがって、同時に発足した国際環境工学部の皆さんとおつき合いは丁度10年になります。

この間、大学をめぐる地域の方々とも交流が増え、お世話になった次第です。北九州市全体も、環境首都をめざす体制が徐々に整って来たと思える次第です。

私は、仕事を離れる時、任地が変わる時、常に心に浮かぶ言葉があります。

「人生とは 人を知る喜びであり

人と別れる淋しきであり そして遠く人を偲ぶ尊さである」

今後とも、北九州の地を偲び、北九州市立大学を偲びながら過ごすつもりです。

皆さん方の限り無い御発展と御健勝を祈る次第であります。

# 北九州を知ろう!! 見所編

北九州へようこそ!!

いよいよ新しい生活が始まります。勉強はもちろん大事ですが、せっかく北九州に来たのならこのスポットだけは体験して下さい!



東北地方太平洋沖地震で被災された皆様にご心からお見舞い申し上げます。  
本学では被災した方々への支援として義援金の募金箱を設置しております。ご協力をお願いいたします。  
◆北方キャンパス：本館1階キャリアセンター内 ◆ひびきのキャンパス：事務棟2階管理課内

- ◎出張講義、大学見学のご要望は随時受け付けています。お気軽にお尋ねください。
  - ◎学報に関する皆様からのご意見をお寄せください。
- お問い合わせは、広報入試課(Tel.093-964-4196)へお願いします。

公立大学法人北九州市立大学学報 青嵐 第24号  
The University of Kitakyushu Information, 2011 Vol.24



URL <http://www.kitakyu-u.ac.jp>  
E-mail [kouhou@kitakyu-u.ac.jp](mailto:kouhou@kitakyu-u.ac.jp)

発行/北九州市立大学広報入試課 発行日/平成23年3月31日 〒802-8577 北九州市小倉南区北方4-2-1 Tel(093)964-4196/Fax(093)964-4020